

# 自治体ネットワーク監視サービス

総務省「自治体システム強靱化向上事業」によるネットワーク分離後、個人番号利用事務系／LGWAN接続系ネットワーク監視については、システム監視を行うベンダーや運用管理担当の職員様に対し、インターネット経由での障害通報ができなくなりました。そこでLGWAN網を活用した障害通報方式に見直し、総務省の要件を満たした上で常時遠隔監視・障害通報を実現いたします。

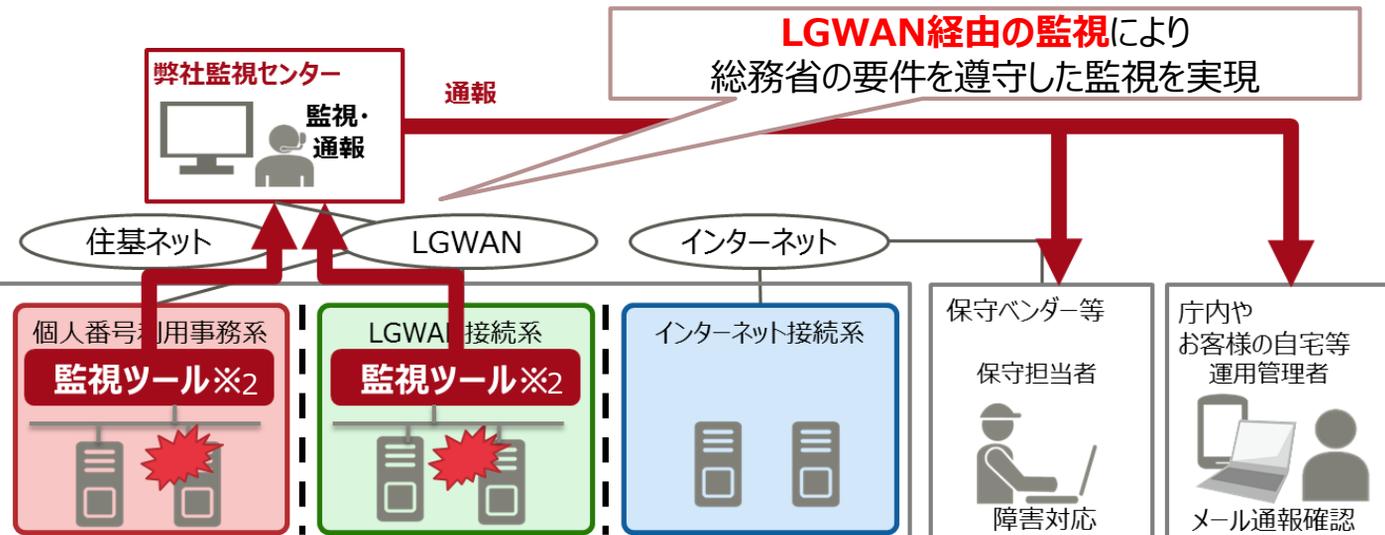
【ここがポイント】

- ① 総務省要件<sup>(※1)</sup>を遵守し、LGWAN経由で監視・通報を実現
- ② 電話・メールの複数送信など、お客様に合わせた通報を実施
- ③ 安価な簡易版と標準版をご用意

(※1) 出典：総務省「地方公共団体情報セキュリティ強化対策費補助金」に係る説明会（平成28年10月6日）  
「インターネット接続系についてはインターネットメールを利用して問題ありませんが、個人番号利用事務系及びLGWAN接続系については、特定サーバー間通信に限定した上で、LGWAN-ASPを活用し通知することが望ましいと考えられます。」

**課題：インターネット分離により、隔離された環境の常時監視対策が必要**

**解決：24時間365日LGWAN経由により総務省要件<sup>(※1)</sup>を満たしたNW監視を実現**



※2 監視ツールの導入が必須です。  
監視対象機器や監視項目等により価格が異なるため、お客様のご要件に合わせてサービスメニューをお選び頂きます。

LGWANは、自治体や各省庁に加えて、中間サーバー・プラットフォーム等との情報連携を支える重要インフラであり、更なる安定稼働が求められます。  
平成30年度の第四次LGWAN更改に向けた機器更改と合わせて、LGWANの安定稼働に向けた監視についても、ぜひご検討ください！

## サービス体系

本サービスは「簡易版」と「標準版」をご用意しています。お客様のご要件に合わせてお選び頂けます。

種類	監視対象	監視項目			
		死活監視	ログ監視	SNMP トラップ監視	起動監視
簡易版	サーバ	○	○	×	×
	ネットワーク機器	○	○	×	×
標準版	サーバ	○	○	△	○
	ネットワーク機器	○	×	○	×

総務省が推奨する「ネットワーク分離」環境を構築するため、PC環境をVDIにするなどシンクライアント化が進んでいます。しかし、管理者にとってはプリンタドライバの管理が複雑化し、人事異動や新規プリンタ・複合機導入の際の設定に負荷がかかっています。また、ユーザーにとっては、全組織のプリンタが表示されることでプリンタ選択に迷ってしまいます。このようなシンクライアント環境でもプリンタ・複合機の管理負担を軽減し、ユーザーの使い勝手をよくするのが、「SecurePrint!」です。

【ここがポイント】

- ①プリンタドライバを一本化することでマルチベンダーのプリンタ・複合機を迷わずどこからでも印刷が可能。
- ②ICカード認証による放置、取り違いの防止やセキュリティリスクの軽減に対応。
- ③プリンタ・複合機の台数削減に寄与。

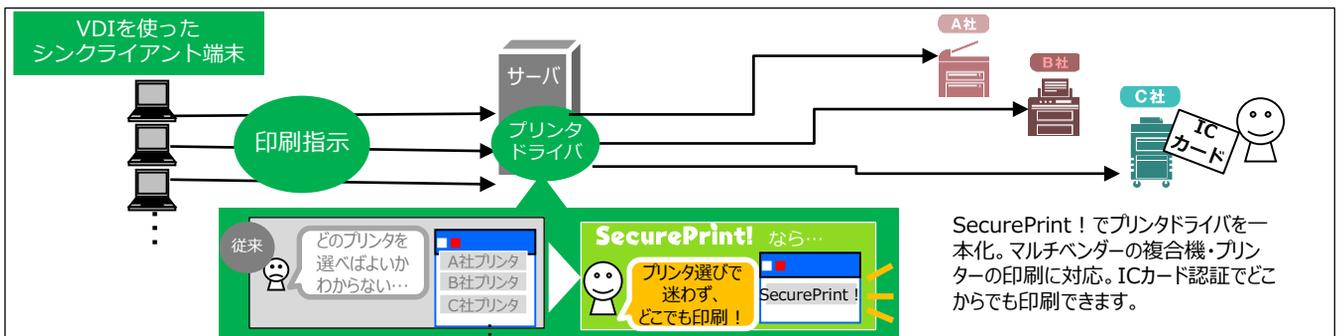
## ネットワーク分離環境のプリンタ・複合機の課題

- ①VDI化により、プリンタ管理が煩雑となる。(ドライバが大量に表示される)
- ②端末のシンクライアント化により、利用者の出力ミスが懸念される。(間違った印刷指示を取り消せない)
- ③これまで共有利用していたプリンタ・複合機が使えない。(プリンタを追加する場所がない)

## ネットワーク分離環境のプリンタ・複合機の課題をSecurePrint!が解決!

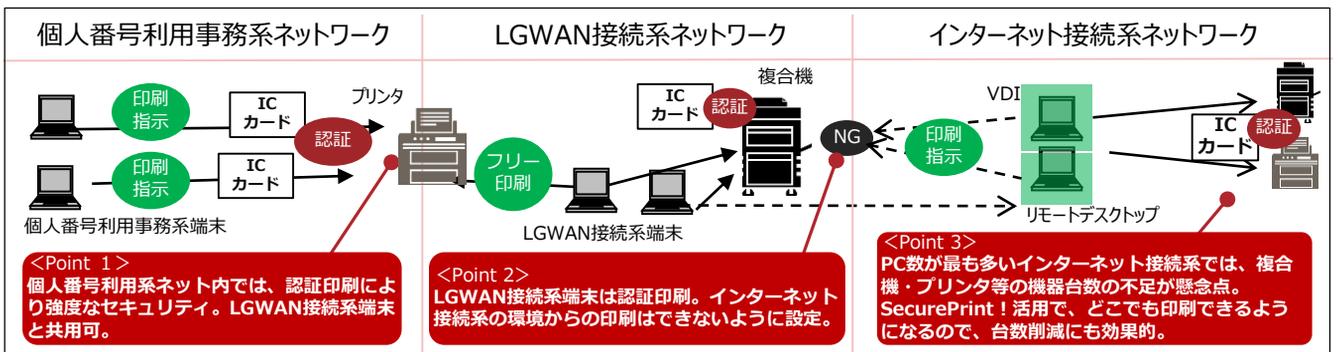
VDIを使った  
シンクライアント環境の  
認証印刷に!

## VDIを使ったシンクライアント環境の印刷を効率化!



## セキュリティ対策と機器台数の効率化を両立!

ネットワーク分離環境では、ともすれば環境ごとに複合機・プリンタの機器台数が増えてしまいがちです。SecurePrint!を活用すれば、安全・安心な環境を確保しながらも、プリンタの台数減少にも役立てることができます。





ハイパーコンバージドインフラストラクチャー（以下HCI）は、Software Defined Storage（以下SDS）技術によりサーバのローカルディスクを共有ストレージとして使用することで、サーバのみで構成する統合型システムです。

VMwareベースのHCIは販売中ですが、今般、HCI の新商品として、ハイパーバイザおよびSDSに、Microsoft Windows Server 2016 Datacenter の標準の仮想化基盤である Hyper-V と Storage Spaces Direct(以下S2D) を使用した「FUJITSU Integrated System PRIMEFLEX for Microsoft Storage Spaces Direct」を販売開始します。

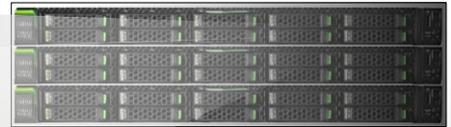
## 概要

本製品は、サーバ、ストレージ、ネットワークの各資源の積上システム構成とは異なり、SDS「Software Defined Storage」技術によるサーバのみで構成された次世代型オールインワンシステムです。

**Integrated**  
システム全体をシンプル化

**Automated**  
運用しやすさの追求

**Flexible**  
最適な構成で提供



3node～ 高性能 省スペース  
FUJITSU Server PRIMERGY RX2530 M2  
1node/1U、10ドライブベイ/1node、2CPU/1node

### インテグレーション技術

#### ネットワーク

統合管理・運用管理機能

仮想化管理機能

インフラ統合管理機能

OS/ハイパーバイザー

#### サーバ

設計・構築・設定・検証



Storage Spaces Direct - Microsoft Windows Server 2016 - Hyper-V

VMware vSAN

vSphere

導入・運用・保守のライフサイクルを簡易化する専用ツールを搭載

一括管理 視覚的効果 簡単操作 自動更新

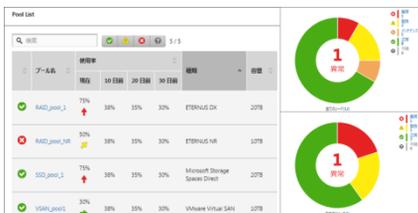
### シンプル導入 シンプル増設

導入時 **設定不要** 増設時 **自動構築**

いつでも機器の状態が一目瞭然！



仮想リソースを一括管理！物理情報も表示



SDSは、各サーバのローカルディスクを分散型共有ストレージとして使用します。これにより外部ストレージ導入に伴う複雑な運用は不要となります。



ファーム管理は、おまかせ！一括アップデートも可能

ノード名	ファームウェアタイプ	ファームウェア名
rackswitch-1	-	-
rackswitch-2	-	-
linuxhost-1	iRMC	iRMC Firmware
linuxhost-1	BIOS	BIOS Firmware
linuxhost-1	OCI1102-LOM-1	OCI1102-LOM Firmware

## ベースタイプ

 FUJITSU Server PRIMERGY RX2530



Hyper-V

ハイブリッド

1U

1  
node

10  
ドライブベイ

## 高性能/大容量タイプ

 FUJITSU Server PRIMERGY RX2540



Hyper-V

ハイブリッド

2U

1  
node

24  
ドライブベイ

本記事では紹介を割愛していますが、ハイパーバイザ/SDSにVMware vSphere ESXi/VMware vSANを使用したタイプもあります。

## 仕様概略

モデル		PRIMEFLEX for Microsoft Storage Spaces Direct		
		ベースタイプ	高性能/大容量タイプ	
採用サーバモデル		PRIMERGY RX2530 M2	PRIMERGY RX2540 M2	
ノード数		3~16		
ノードの追加単位		1		
ノードあたりの高さ		1U	2U	
ハイパーバイザ		Microsoft Windows Server 2016 (Datacenter)		
SDS		Microsoft Storage Spaces Direct		
運用管理ソフトウェア		ServerView Infrastructure Manager for PRIMEFLEX		
収容VM数	サーバ仮想化 ※1 (1ノードあたり)	~約30VM	~約91VM	
	VDI ※2 (1ノードあたり)	~約60VM	~約144VM	
構成サーバ仕様/1ノードあたり	プロセッサ搭載数	2		
	プロセッサ種類	Intel Xeon E5-2600v4 ファミリーより選択		
	メモリ容量	64GB ~ 1536GB		
	ネットワークインターフェース	1000Base-T x 1	10GBase-T x 4	
	ストレージ容量 ※4	SSD キャッシュ ※3	400GB~15.4TB	480GB~42.2TB
		SSD データ領域	-	-
		HDD データ領域	1.2TB~10.8TB	1.2TB~40TB
電源	100V / 200V 電源ユニット(800W) x 2	100V / 200V 電源ユニット(1200W/800W) x 2		

※1 記載のVM数は、1VMあたりCPU:1GHz、メモリ:4GB、HDD:100GBを割り当てた場合で算出した目安です。

※2 記載のVM数は、1VMあたりCPU:630MHz、メモリ:4GB、HDD:50GB (Linked clone)を割り当てた場合で算出した目安です。

※3 キャッシュは、対データ領域容量比10%以上とすることを推奨します。

※4 SSD/HDDを搭載した場合の物理容量



新プロセッサ「SPARC64 XII（トゥエルブ）」を採用した新UNIXサーバエントリーモデル「SPARC M12-1」を新規に販売開始いたします。「SPARC M12-1」は「SPARC M10-1」の後継機種として、従来機種からコア性能を大幅に向上（従来比最大2.3倍）し、また従来機種の高信頼性、スケーラビリティを継承し、お客様のICT投資最適化に貢献します。

※なお、従来機種「SPARC M10-1」につきましては、2.8GHz搭載タイプのみ販売を継続いたします。

## SPARC M12 ラインナップ

- SPARC M12は全てのお客様に最適な次世代ICT基盤を提供いたします。
- サポートOS : Oracle Solaris 10  
Oracle Solaris 11



**SPARC M12-1**

1CPU/6コア/48スレッド

**SPARC M12-2**

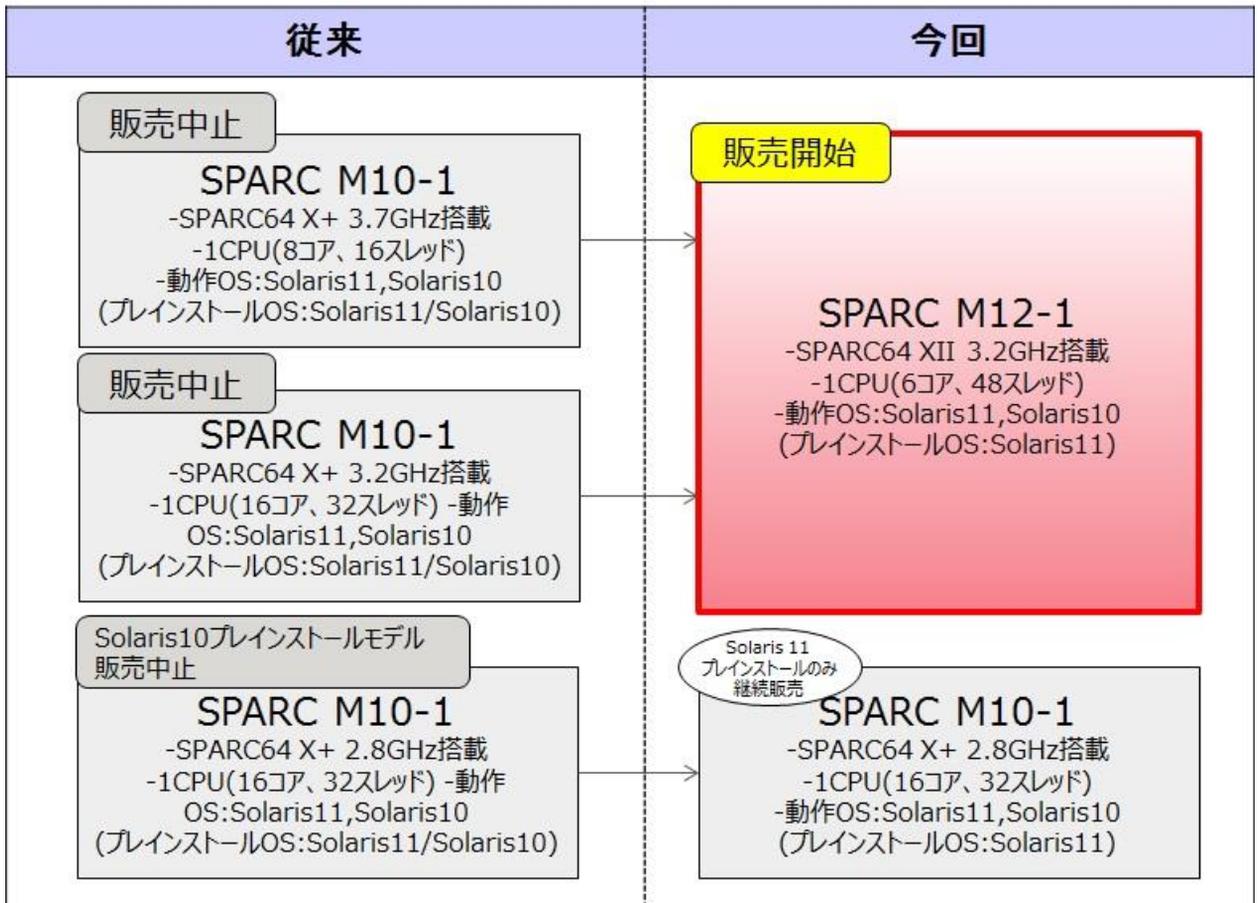
最大2CPU/24コア/192スレッド

**SPARC M12-2S**

最大：32CPU/384コア/3,072スレッド  
(2CPUを1筐体～16筐体までを増設可能)

## SPARC M12-1 新規販売開始

- 当社開発の新プロセッサ「SPARC64 XII（トゥエルブ）」を採用した新UNIXサーバエントリーモデル「SPARC M12-1」を新規に販売開始いたします。
- なお、従来機種「SPARC M10-1」につきましては、2.8GHz搭載タイプのみ販売を継続いたします。

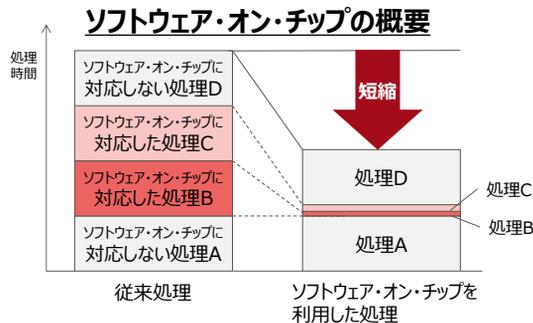
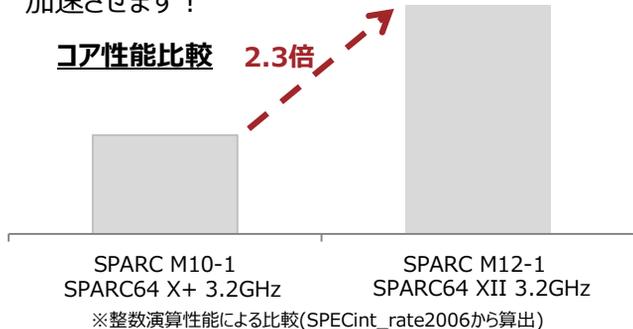


# SPARC M12-1 特長

## ✓ 圧倒的パフォーマンス

### ■ 最新のSPARC64™ XIIプロセッサ搭載

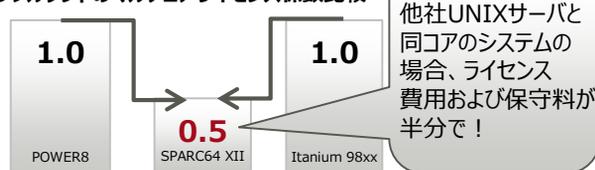
- 1Uのコンパクトサイズで、高い処理性能を実現。同等クラスの従来機と比べて、性能を大幅に向上させています。さらに、ソフトウェア処理の一部をハードウェアにオフロードさせるソフトウェア・オン・チップにより、ソフトウェア性能を劇的に加速させます！



### ■ Oracle Databaseのライセンスもお得！

- SPARC M12は、UNIXサーバでは唯一Oracle Databaseライセンス係数が0.5となっており、同コアのシステムの場合、他社に比べて半分のコストで導入することができます。

### オラクルソフトのマルチコアライセンス係数比較



## ✓ 自由自在の拡張性

### ■ コア単位での性能増強が可能

- SPARC M12はコア単位での増減ができます（購入は1コア単位）。他社機では難しい、必要な分だけの購入や、CPUリソースの追加も簡単に行えます。



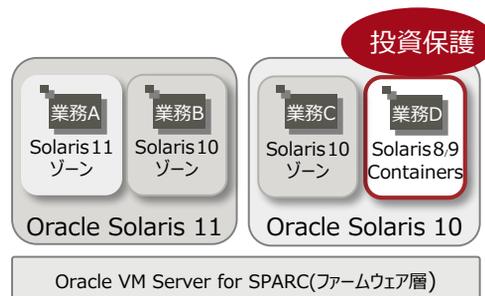
## ✓ ずっと使える

### ■ 仮想化機能により、旧資産も簡単に移行可能

- 同一サーバ内に4世代のOracle Solaris(Solaris8/9/10/11)の混在が可能。Solaris 8/9からの移行が簡単に行える

Oracle Solaris Legacy Containers※も利用できます。

※別途ライセンスが必要となります。



### ■ 高い信頼性を継承・強化

- SPARC M10でも定評のあったRAS機能を継承・強化しています。徹底したデータ保護、冗長化、動的縮退により、お客様のシステムの業務継続を実現します。

### ■ お客様資産の長期利用もサポート

- SPARC M12では長期サポート対応製品を用意しており、最長10年間継続してお使いいただくことができます。また、ハードウェアだけでなく、Oracle Solarisやミドルウェアも対応することで、お客様の長期利用をしっかりサポートいたします。

## ご参考価格 ※標準価格(税別)、2017年8月時点

製品名	詳細(最小構成)	販売価格(税別)
SPARC M12-1	1CPU (CPUコア アクティベーション 1コア含む)、32GBメモリ、電源ケーブル	2,219,000円より



IPCOMとは、ネットワークとサーバの最適な利用と、様々な脅威からのセキュリティ保護を一台で統合した、自社開発・国内生産のネットワークアプライアンスです。

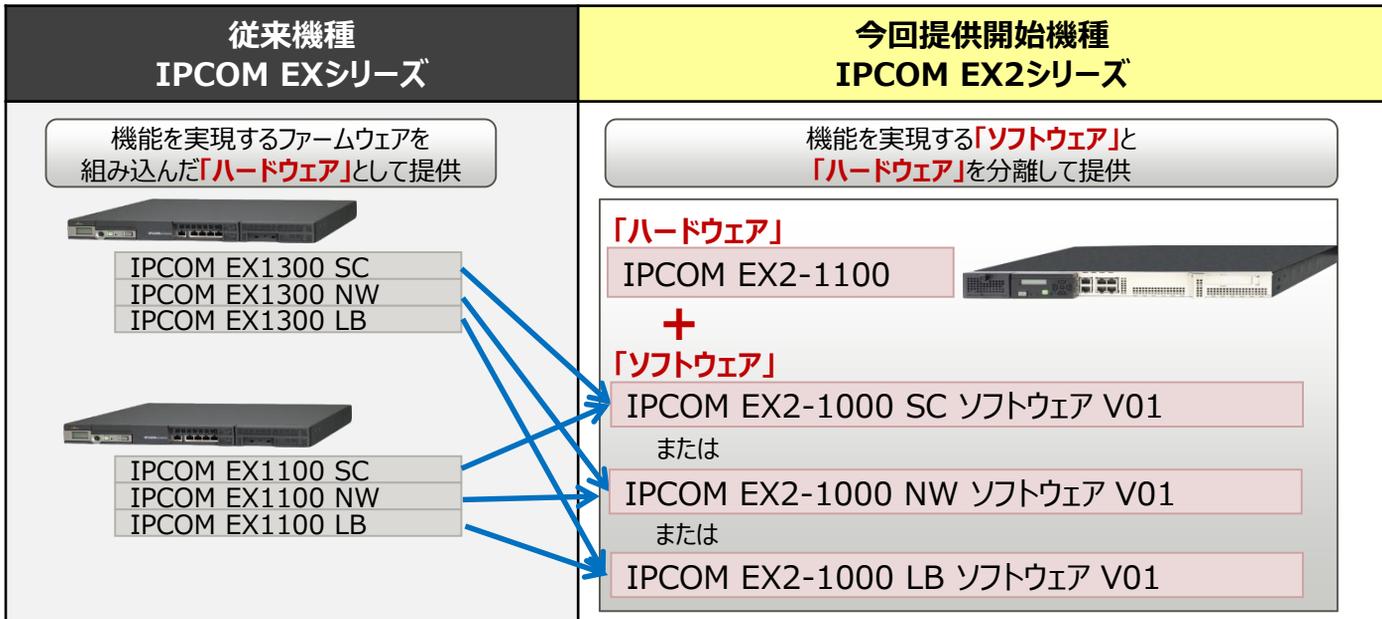
スマートフォン利用拡大や、モバイルサービス展開に伴うモバイルトラフィックの増加と、データセンターでのサーバー集約、企業クラウド利用拡大に伴うトラフィックの増大などに対応するために、「IPCOM EXシリーズ」の後継機種として、「IPCOM EX2シリーズ」を提供開始します。

【ここがポイント】

- ①IPCOMシリーズの豊富な資源を継承したハードウェア製品と利用目的に応じたソフトウェア製品の組合せが可能
- ②アンチウイルス機能、Webコンテンツ・フィルタリング機能、シグネチャー型IPS機能に必要なセキュリティサポートサービスを新規提供

### 商品構成の変更について（「ハードウェア」と機能を実現する「ソフトウェア」での提供）

従来機種のIPCOM EXシリーズでは、各種機能を実現するファームウェアを組み込んだ「ハードウェア」として提供していましたが、今回提供開始する「IPCOM EX2シリーズ」は、今後、ハードウェア資産を活かし、機能変更などを柔軟に行えるようにすることも考慮し、「ハードウェア」と機能を実現する「ソフトウェア」に分離した商品構成で提供いたします。



#### ハードウェアの特長

- エネルギー消費量の削減によるグリーンICTの促進・省スペースによる環境効率の向上を継続
  - グリーン製品
  - 高リサイクル部材の使用
- コストパフォーマンスの優れたエントリーモデルを提供
- ネットワークインタフェースカードの追加搭載によるポート拡張可能
  - 10/100/1000BASE-T(4ポート)
  - 10/100/1000BASE-T(2ポート、バイパス機能付)
  - 1000BASE-SX(2ポート)



Green  
Policy  
Innovation

グリーン製品

グローバルな環境対策に則った当社独自の評価規定をクリア。

#### ソフトウェアの特長

- 機能単位に3種類の名称を付加したソフトウェアを提供
  - IPCOM EX2-1000 SC ソフトウェア V01 (ネットワーク・セキュリティ機能)  
様々な脅威からITシステムを強固に守るUTMソフトウェア
  - IPCOM EX2-1000 NW ソフトウェア V01 (ネットワーク最適化機能)  
ネットワークの帯域の最適利用と高信頼化を実現するソフトウェア
  - IPCOM EX2-1000 LB ソフトウェア V01 (サーバ最適化機能)  
常に変動するアプリケーションへのアクセスを安定化させるソフトウェア

# IPCOM EX2シリーズに対応した「IPCOM EX2 セキュリティサポートサービス」

IPCOM EX2シリーズ提供に伴い、アンチウイルス機能、Webコンテンツ・フィルタリング機能、シグネチャー型IPS機能を使用する際に必要な「IPCOM EX2セキュリティサポートサービス」を提供します。

本サービスにより、常に、ウイルス定義ファイルや不正アクセスシグネチャーファイルなどの該当セキュリティ環境を最新の状態に維持することができます。

## IPCOM アンチウイルスサポートサービス（ユーザー数単位で提供）

常に最新のウイルス定義ファイルに基づいた、ウイルスの検出・駆除を行う環境を提供します。このため、ウイルス定義ファイルの自動アップデート／自動更新を可能にします。有効期間は1年間で、年間拘束のサービスとなります。

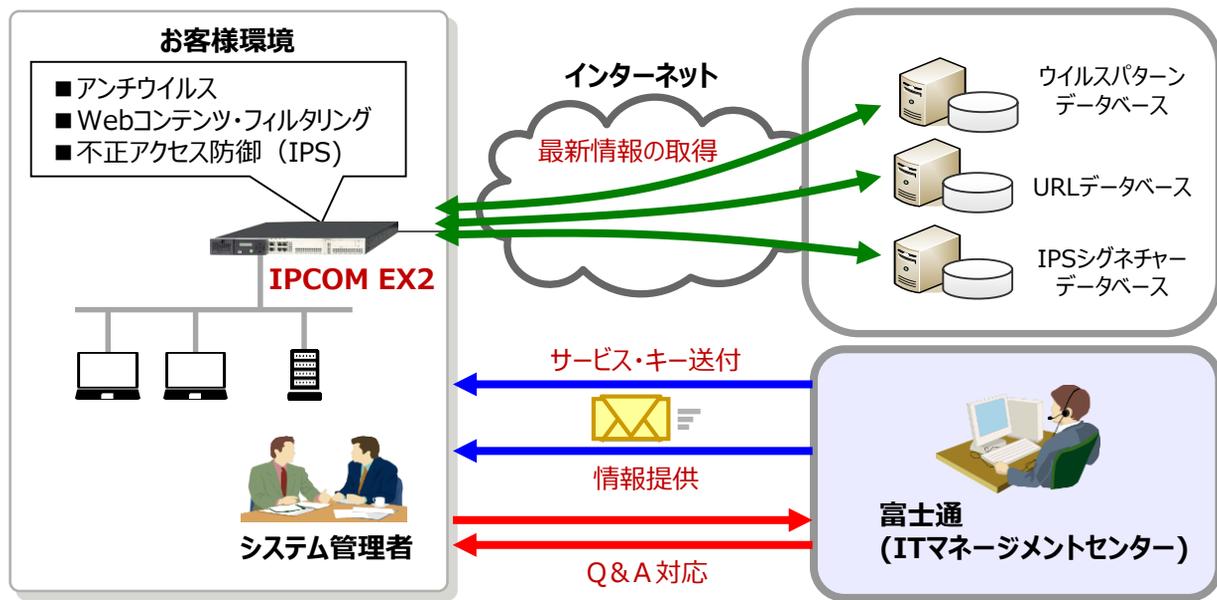
## IPCOM Webコンテンツ・フィルタリングサポートサービス（ユーザー数単位で提供）

常に最新のURLフィルタリストに基づいた、お客様ネットワーク内から不正サイトへのアクセスを規制する環境を提供します。このため、URLフィルタリストの自動取得を可能にします。有効期間は1年間で、年間拘束のサービスとなります。

## IPCOM シグネチャー型サポートサービス（機器単位で提供）

常に最新のIPSシグネチャーに基づいた、不正アクセス防御機能を提供します。このため、シグネチャーファイルのダウンロード／自動更新を可能にします。有効期間は1年間で、年間拘束のサービスになります。

### 「IPCOM EX2 セキュリティサポートサービス」提供イメージ



## 製品価格

製品名	標準価格(税別)	備考
ネットワーク・セキュリティ機能利用時 ・IPCOM EX2-1100 ・100V用電源オプション ・IPCOM EX2-1000 SC ソフトウェア V01	643,500円～ 580,000円～ (5,500円) (58,000円)	・HDDオプションの価格は含まれていません。
ネットワーク・最適化機能利用時 ・IPCOM EX2-1100 ・100V用電源オプション ・IPCOM EX2-1000 NW ソフトウェア V01	720,500円～ (580,000円～) (5,500円) (135,000円)	・SDKの価格は含まれていません。 (ハードSDKとソフトSDKが必要)
ハードディスクオプション	IPCOM EX2-1100用HDD1 11,000円	
IPCOM セキュリティサポートサービス	IPCOM アンチウイルス	144,000円～ 25ユーザーから (年額)
	IPCOM Webコンテンツ・フィルタリング	120,000円～ 25ユーザーから (年額)
	IPCOM シグネチャー型IPS	116,000円 IPCOM EX2-1100用 (年額)
サーバ最適化機能利用時 ・IPCOM EX2-1100 ・100V用電源オプション ・IPCOM EX2-1000 LB ソフトウェア V01 ・IPCOM EX2-1100用HDD1	2,425,500円～ (580,000円～) (5,500円) (1,730,000円) (110,000円)	・LB ソフトウェア利用時は、HDDオプションが必須です。 ・SDKの価格は含まれていません。 (ハードSDKとソフトSDKが必要)